

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
吉野地区

平成22年3月

鹿児島県鹿児島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	緊急車両が離合できる道路の割合	%	66	89	83	確定 見込み ●	△	あり なし ●	83	H21年4月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	大部分の道路で消防車や救急車等の緊急車両が離合できる幅員が確保された。
指標2	歩行環境に不満を感じている世帯の割合	%	76	20	17	確定 見込み ●	○	あり なし	10	H21年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路の安全施設、歩車道の区分、公共下水道や側溝の整備による雨水排除が歩行環境の安心感・満足度を高めた。
指標3	公園(避難場所)までの平均距離	m	1,034	182	289	確定 見込み ●	△	あり なし ●	289	H21年4月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	区域西側で公園が整備され、コミュニティの場となる公共空間や災害時の避難場所が確保された。
指標4	高齢者の生きがいと健康づくりの為にセンターを利用する人数	人	872	80,000	138,468	確定 見込み ●	○	あり なし	192,743	H21年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	身近に高齢者の相互交流や生きがい・健康づくりを支援する拠点施設ができ、地域の福祉サービスが向上した。
指標5	健康づくり活動の拠点施設(保健センター)までの所要時間	分	30	13	13	確定 見込み ●	○	あり なし	-	-	-	-	身近に地域の健康づくり活動や健康情報発信の拠点施設ができ、保健サービスが充実した。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	住居付近の道路幅員に不満を感じている世帯の割合	%	73	/	23	確定 見込み ●	/	/	15	H21年11月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路や歩道が整備されたことにより、住民の道路幅員に対する満足度が高まった。
その他の数値指標2	火災・地震等の災害時における住居付近の環境に不安を感じている世帯の割合	%	57	/	15	確定 見込み ●	/	/	11	H21年11月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園や道路、健康福祉施設が整備され、避難場所の確保、避難経路の改善により住民の安心感が高まった。
その他の数値指標3	住居付近に公園が不足していると感じている世帯の割合	%	73	/	20	確定 見込み ●	/	/	16	H21年11月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園が整備され、子供たちが安心して遊べる場所、コミュニティの場が確保され、住民の満足度が高まった。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	良好な住環境の維持	整備された道路、公園等で定期的な清掃、点検、補修等を行った。	定期的な清掃、点検、補修により、良好な住環境や都市景観を維持できている。	地域住民、町内会等の積極的な参加による公園の清掃・維持管理
	本市北部地区での保健・福祉サービスの維持	高齢者福祉センターにおいては各種講座の開催、保健センターにおいては健康相談、健康診査等を行った。	高齢者福祉センターは高齢者の相互交流や生きがい・健康づくりの拠点施設として、保健センターは地域の健康づくり活動や健康情報発信の拠点施設として利用された。	高齢者福祉センターについては今後も高齢者の相互交流や生きがい・健康づくりを支援する拠点施設として利用されるよう、引き続き各種講座を開催するなど適切な管理運営を行っていく。保健センターについても地域の健康づくり活動や健康情報発信の拠点として更なる機能充実を図る。
	整備された公園の活用	整備された公園を地域防災計画の避難場所として位置づけた。	地域防災計画に避難場所が追加され、地域における安全対策が強化された。	避難場所や避難経路の住民への周知
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	交通環境の改善	本地区に道路等の公共施設の整備が十分でない箇所が残されていることから、都市再生整備計画(2期)を作成した。	作成した都市再生整備計画(2期)に基づき、まちづくり交付金事業を引き続き21年度より開始した。	主要地方道鹿児島吉田線の未整備箇所での交通渋滞や緊急車両の離合が困難な道路が残されていること
	住環境の改善	本地区の東側に公園等の公共施設の整備が十分でない箇所が残されていることから、都市再生整備計画(2期)を作成した。	作成した都市再生整備計画(2期)に基づき、まちづくり交付金事業を引き続き21年度より開始した。	本地区の東側での地域住民のコミュニティの場や避難場所として機能する公園の不足など、都市基盤が十分でない箇所が残されていること
	歩行者及び通行車両の安全性の確保	本地区の交通安全を確保するため、都市再生整備計画(2期)を作成した。	作成した都市再生整備計画(2期)に基づき、まちづくり交付金事業を引き続き21年度より開始した。	公共施設の更なる整備改善

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項